

一般質問通告一覧表

令和5年6月第2回定例会
(全て 一問一答)

質問者	質問事項	質問の要旨
瀧見 明彦	(1) 多奈川地区における企業誘致について	<ul style="list-style-type: none"> ・企業進出の状況について ・アクセス道路について ・工業用水等の水の確保について ・町長の決意をお聞きます
谷地 泰平	(1) 今後の淡輪幼稚園のあり方について	<p>「今後の淡輪幼稚園のあり方について」の意見募集の結果は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町としてはどのような方向性で考えているのか？ ・来年度入園の募集は行うのか？ ・今後どのように進めていくのか？
	(2) 公園再編整備について	<p>「児童遊園の今後のあり方について」のアンケート結果は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町としてはどのような方向性で考えているのか？ ・児童遊園を住宅など別の用途に転用することは可能か？ <p>全国でも公園再編整備が進んでいる。今の住民ニーズに合った公園に再編整備し、みんなの「憩いの場」を作るべきではないか。</p> <p>障がいの有無や年齢などに関係なく、誰でも楽しく遊べる公園である「インクルーシブ公園」をつくってはどうか。</p>
	(3) ごみゼロ社会を目指して	<p>環境省の最新データによると、依然として岬町はごみの排出量が多く(大阪府で下から2番目、過去2年連続最下位)リサイクル率が低い(3年連続最下位)。ごみ処理基本計画の予測値とも大きくかけ離れている。原因と対策についてどのように考えているのか。</p>
道工 晴久	(1) 岬町からの住民各戸への配布物について	<ul style="list-style-type: none"> ・各戸配布のあり方について
	(2) 町内文化振興について	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財補助のあり方について
谷崎 整史	(1) 保育完全無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ・課税世帯0～2才第1子の保育半額化が実施された。 ・次年度に向けて完全無償化について問う。
	(2) 児童遊園の取扱いについて	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートと今後の方向性 ・子育て支援の管理から管財管理となった場合の将来活用の展望について
	(3) 用途地域の変更について	<p>多奈川第1、第2について「工業地域」から「準工業地域」への変更をすすめるべきである。</p> <p>誘致の間口を拡大すべきである。</p>
	(4) 担税力のある層の誘致について	<p>高齢福祉とともに担税力のある若者、子育て世帯層また、企業、商業では工業のみでなく複合的な産業など担税力の大きな層の誘致策が施策の中心となり、判断基準であるべきである。</p> <p>上記3点等についてもそうした判断基準をもってとりくまれているのか。</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
奥野 学	(1) 2024・2025年ブルーインパルスが大阪にやってくる	<ul style="list-style-type: none"> ・岬町から大阪関西万博会場への航路検討は？ ・ブルーインパルス飛行関連イベントとしてコラボで岬町でできるイベントの検討は？
	(2) 更なる子育て支援策を	<ul style="list-style-type: none"> ・働く世代応援商品券について(19～66歳) ・更なる子育て支援策は？(0～18歳)
	(3) 早めの避難が命を守る！	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害に備えて ・地震災害に備えて
大里 武智	(1) 通学路の安全に向けた取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・町内各地域において通学路における交通安全の確保について、どのような対策を検討・対策しているのか。 ・淡輪小学校区において電車通学児童の安全対策について、どのように実施しているのか。また、コミュニティーバス・スクールバスの活用はできないのか。
	(2) 「岬町通学路交通安全プログラム」について	<ul style="list-style-type: none"> ・合同点検の実施時期と重点課題はどのようなものか ・多奈川小学校区No.3平野線の路側帯のカラー舗装化の歩道幅について対策は充分か。また、歩道内の電柱は安全な通行を妨げる恐れがある。電柱の移設又は無電柱化の推進の予定はあるのか ・多奈川小学校区No.4落合線の対策についてどのような課題があった上での対策だったのか(通学路として利用児童数も含めて)。また、西川に架かっている歩道橋について点検及び整備予定はあるのか
中原 晶	(1) 学童保育の運営について	<ul style="list-style-type: none"> ・共働き世帯が増加し学童保育の利用者も増える中、子どもたちの安全・安心な環境の確保と、健全な発達・成長が保障されているかを問う。
	(2) 学校給食の無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ・全国で学校給食の無償化が進んでおり、岬町でも実施すべきではないかと考えるが、町の考えを問う。
坂原 正勝	(1) 防犯体制、防災計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起看板について ・防犯カメラの設置について ・防災行動計画について
	(2) 子ども政策について	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭庁発足に伴う町の考えを問う

質問者	質問事項	質問の要旨
松尾 匡	<p>ICTをフル活用したグローバルな教育を実施するための、各小中学校の教員側の環境整備を！</p> <p>(1)</p>	<p>国が進めるGIGAスクール構想が岬町でも整備され、生徒1人1台に端末が支給されましたが、教える側の教員には1人1台の端末がありません。仕事をする上で今や必須であるパソコン等。仕事の効率を上げるためだけでなく、十分なICT教育を実施するためにも必要と考えます。また各校内のWi-Fi環境も、学校が望むものになっていない状況。教員の働き方を改革する上でも、ICTをフル活用したグローバルな教育を生徒に実施する上でも、各校教員への1人1台端末の支給と、各校のWi-Fi環境の見直しを提案します。</p>
	<p>各地区で有志の方々により実施されているカフェやランチの開催に対する、持続可能な「協働」の仕組みづくりを！</p> <p>(2)</p>	<p>各地区で地域のボランティアの方々により実施されているカフェやランチの開催。地域のコミュニティを醸成し、地域を元気にしようとされているこれらの自主活動は、行政としても望むべきものはず。しかし、物価や光熱費の高騰など、これらの活動を続けることが困難となりつつあります。これらの活動を絶やさないためにも、行政として活動を支援する『協働』の仕組みが必要と考えますが、岬町としての見解をお聞きします。</p>
	<p>多奈川地区の現状と今後のまちづくりを問う</p> <p>(3)</p>	<p>多奈川地区は市街化区域に指定されていますが、人口減少が激しく、空き家や休耕地が増え続け、町の衰退の負のスパイラルが続いている状況。多奈川地区の今後のまちづくりをどう考え、どうしていくのかを問います。</p>
	<p>スケートボード広場の建設計画を中止した経緯の検証と今後を問う</p> <p>(4)</p>	<p>同じ予算でつくるのならば、世界で現在主流となっている全天候型木造パークの方がメリットが多いことを、3月議会で私が提案した後、建設計画自体を白紙にすると、突如表明した岬町。設計費を合わせて4500万円の予算にて建設を進めていたにもかかわらず、議会への相談や話し合いもなく、突如白紙としたことについて、その経緯や決断が果たして正しいものなのか、今後の建設の可能性も合わせて様々な角度で検証します。</p>
早川 良	<p>自主防災組織のリーダーとなる防災士の育成について</p> <p>(1)</p>	<p>地域防災のリーダーの育成を促進し、自主防災組織と地域防災力の向上を図ることを目的として、防災士の資格取得に対し補助金を交付してはどうか？</p>
	<p>防災行政無線等の戸別受信機の設置について</p> <p>(2)</p>	<p>現状の屋外スピーカーを用いた防災行政無線では、大雨や台風時に屋内で音声が聞き取りづらい状況があるため、屋内に設置する戸別受信機等の設置を促進してはどうか？</p>